

脳神経内科に過去に通院・入院された患者さんまたはご家族の方へ
(臨床研究に関する情報)

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は患者さんの診療情報を用いて行います。このような研究は、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針（令和3年文部科学省・厚生労働省・経済産業省告示第1号、令和4年3月10日一部改正）」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の問い合わせ先へご照会ください。

[研究課題名] 当院におけるパーキンソン病に対するレボドパ・カルビドパ持続経腸ゲル療法の検討

[研究責任者名・所属] 秋本幸子 脳神経内科医長

[研究の目的] パーキンソン病の治療法向上に役立てるため

[研究の方法]

○対象となる患者さん

パーキンソン病の患者さんで、2016年11月1日から2023年6月30日の間に、レボドパ・カルビドパ持続経腸ゲル療法を試みた方

○利用するカルテ情報

- ① 対象者基本情報：年齢、性別、身長、体重、診断名、罹病期間、薬剤使用歴、既往歴
- ② 症状評価：症状日誌、Mini Mental State Examination (MMS-E)、前頭葉機能評価バッテリー (Frontal Assessment Battery FAB)、統一パーキンソン病評価スケール (Unified Parkinson's Disease Rating Scale: UPDRS)、改訂 Hoehn-Yahr スケール、パーキンソン病睡眠スケール、エプワース眠気尺度、やる気スコア、Snaith Hamilton Pleasure Scale (SHAPS)、老年期うつ病評価尺度、Hospital Anxiety and Depression scale (HAD 抑うつスコア)、Parkinson's Disease Questionnaire (PDQ)-8、PDQ-carer
- ③ 画像検査：単純腹部 X 線、CT
- ④ 血液学的検査結果：ヘモグロビン、白血球数、白血球分画、血小板数
- ⑤ 血液生化学的検査結果：ALP、総ビリルビン、アルブミン、AST、ALT、総蛋白、LDH、クレアチニン、BUN、Na、K、Cl、Fe、Zn、ビタミン B12
- ⑥ 有害事象の詳細

[研究実施期間]

実施許可日～2023年8月30日

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する患者さんの情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定でき

202X年〇月〇日

る情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる情報は削除して利用いたします。

*上記の研究に検体・情報を利用することをご了解いただけない場合は以下にご連絡ください。

[連絡先・相談窓口]

札幌市西区山の手5条7丁目1-1

北海道医療センター 脳神経内科 担当医師 秋本幸子

電話 011-611-8111 (代表) FAX 011-611-5820